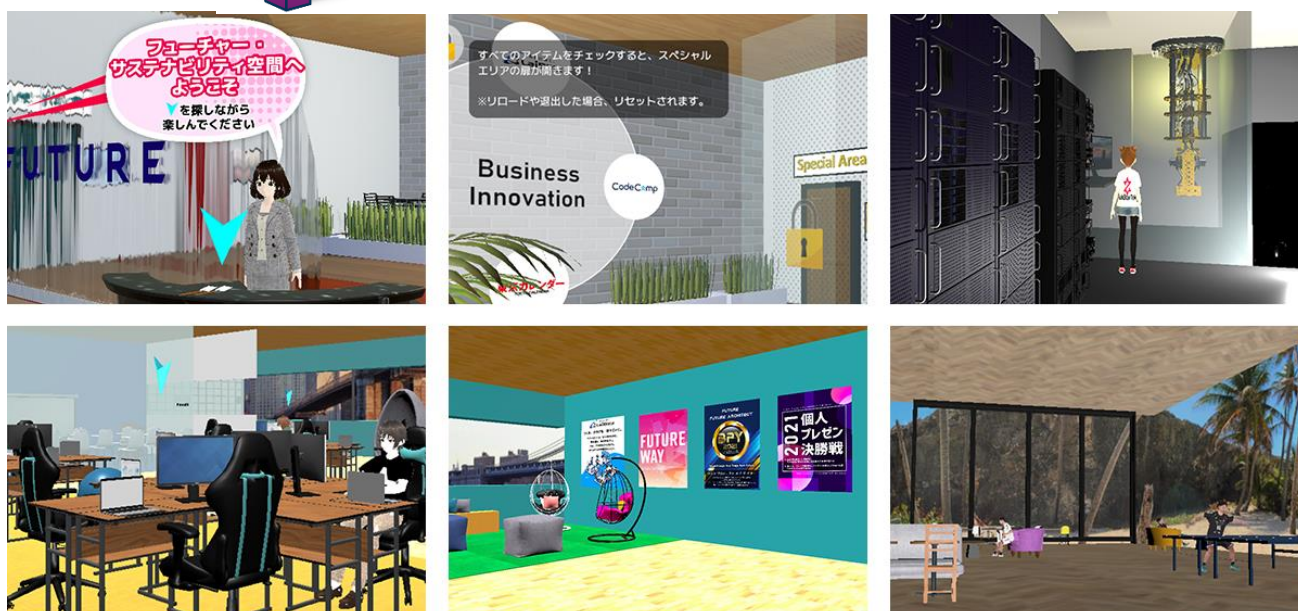


ライブリッツ メタバースプラットフォーム「MetaStation」の提供開始、スポーツ DX における XR 技術を活用 ～フューチャー株式会社が採用 サステナビリティの取組みを再現するメタバース空間を実現～

ライブリッツ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役 村澤 清彰、以下ライブリッツ）は、メタバース空間の構築および運営を支援するプラットフォーム「MetaStation」の提供を開始しました。フューチャー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長 グループ CEO 金丸 恭文、東証一部：証券コード 4722、以下フューチャー）が採用し、サステナビリティの取組みを紹介するメタバース空間が 2022 年 9 月 20 日から公開されました。

MetaStation



フューチャーのサステナビリティの取組みを紹介するメタバース空間 イメージ図 <https://x.meta-station.jp/future-sustainability>

ライブリッツは XR（クロスリアリティ）を活用したサービスの開発に積極的に取り組んでいます。日本テレビの番組「Going! Sports&News」（21 年 12 月 4 日放送）にプロ野球投手の投球軌道を VR で再現するコンテンツを提供したほか、プロ野球球団・読売巨人軍の公式マスコット・ジャビットが AR で出現するアプリケーション「こめかん AR」を制作（21 年 3 月）*1した実績があります。

「MetaStation」ではバーチャル空間にオフィスやイベント会場、スタジアム、店舗などを自由に構築できます。空間内では 3D キャラクターによる案内や接客で来場者と双方向のコミュニケーションができるため、これまで Web サイトで提供していたコンテンツをよりわかりやすく表現できます。

今後は機能を拡張し、読売巨人軍、日本ハンドボールリーグ・ジュークスター東京、ジャパンラグビートップリーグ・NTT ドコモレッドハリケーンズ大阪、Jリーグ・清水エスパルスなど多数のスポーツチームが利用している EC・ファンクラブシステム「Fast Biz」*2との連携を予定しています。これにより、メタバース空間来場者のファンクラブへの誘導やファン向けイベントの開催、チームグッズやデジタルコンテンツの販売、ファン同士の交流など、場所にとらわれない多彩なファンサービスが可能になります。

ライブリッツはこれからもメタバースを活用した新たなユーザー体験を追求するとともに、スポーツをはじめとするエンターテイン

メント企業のメタバースを活用した新たなビジネスへのチャレンジを支援します。

■「MetaStation」お問い合わせ窓口

ライブリッツのホームページ <https://www.laibliz.co.jp/contact/> お問い合わせフォーム「ビジネスについて」よりご連絡ください。

※MetaStation はライブリッツ株式会社が商標出願中です。

*1

ライブリッツ「巨人軍開幕記念缶」を撮影するとジャビットと写真や動画が撮れる AR アプリを開発（2021年3月）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000029.000032744.html>

*2

ライブリッツ 読売巨人軍のファンサービス戦略を最新 IT で実現する会員管理システムを構築（2019年2月）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000007.000032744.html>

ライブリッツ NTT ドコモレッドハリケーンズ大阪と協業 ラグビー界の DX を実現（2021年10月）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000038.000032744.html>

ライブリッツ 清水エスパルスの後援会管理システムを構築 DX を支援（2022年9月）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000045.000032744.html>

■ライブリッツ株式会社

代表者：代表取締役 村澤 清彰

設立：2011年10月

事業内容：スポーツおよび地域創生におけるデジタルイノベーションの実現

URL：<https://www.laibliz.co.jp/>

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

ライブリッツ株式会社 担当：佐藤 E-mail：pr@laibliz.co.jp